

災害時支援ボランティアセミナーで「KAWAHUG」を体験！



7月5日(土)に「災害時支援ボランティアセミナー」を開催しました。セミナーには川崎市国際交流協会の災害ボランティアほか、外国人ボランティアを含む26名が参加しました。

昨年度の参加者から「避難所を体験してみたい」という声があったので、川崎市の「ぼうさい出前講座」を利用し、「KAWAHUG」^(注)(川崎市版避難所運営ゲーム)を行うことにしました。

前半は川崎市危機管理本部の職員から、川崎市の防災の取り組みと在宅避難について学びました。

後半は、「KAWAHUG」の説明を受け、グループで体験しました。このゲームは、小学校を避難所と想定し、次々にやってくる避難者を受け入れ、避難スペースとして体育館や教室などの場所を割り当てていくかを考えていきます。途中で起きるいろいろな出来事にも対応していく、という内容です。



川崎市版避難所運営ゲーム「KAWAHUG」

参加者からは「災害が起きたとき、いかにスピード感が必要かを体験できた」「避難所運営の大変さがわかった」「日頃の地域での取り組みの大切さがわかった」「実際の運営を想像してみて初めて気づく視点も多く、勉強になった」などの感想があり、とても好評でした。今後も災害について定期的に考える機会をつくり、災害ボランティアとして何ができるかを一緒に考えていきたいと思っています。

(注) KAWAはKAWASAKI、HUGIはHinanzyo Unei Game(避難所運営ゲーム)の略。

CONTENTS[目次]

海外生活レポート⑥

蝦名 拓也さん(ソロモン諸島) 2

外国人インタビュー④⑤

アイズイク・ルーさん(アメリカ・ロサンゼルス出身) 3

特集 スポーツDE交流..... 4、5

この街・この国 一度は行ってみたい!②④

インドネシア共和国 西ジャワ州 パンガンダラン

シスカ・アンティニさん 6

多文化共生の取り組みにフォーカス!

外国人のための就職活動セミナー

やさしい日本語研修会 6

図書・資料室のご紹介 7

行ってみたいな!このお店⑥

ペルー料理 REY peruvian cuisine 7

民間団体紹介③ 映像オペラを楽しむ会 7

イベント・講座案内 国勢調査のご協力をお願い 8

(写真撮影・文:川崎市国際交流協会 猿田由貴江)